

# 2015年3月期 決算説明

---

2015年5月14日

前田建設工業株式会社

代表取締役社長 小原 好一



MAEDA

I. 業績推移と見込（連結・個別）	.....( 2)
II. 受注の状況（個別）	.....( 6)
III. セグメント別業績レビュー	.....( 8)
1.セグメント別完工高・完工利益の内訳	.....( 9)
2.国内建築事業	.....(10)
3.国内土木事業	.....(14)
4.海外事業	.....(18)
IV. 脱請負の取組み	.....(23)
V. トピックス	.....(29)

決算詳細説明資料

---

# I . 業績推移と見込（連結・個別）

# I -1. 業績推移と見込 (連結)

- 15.3期は前期比で売上高微増、大幅増益
- 16.3期は売上総利益は横ばい、営業利益・経常利益は減益見込

(単位: 億円)

	2014.3月期		2015.3月期				前期比 (b)-(a)	2016.3月期			
	通期実績		期首見込		通期実績			第2四半期見込		通期見込	
	(a)	(%)		(%)	(b)	(%)					(%)
売上高	3,956	100	3,850	100	4,054	100	98	1,900	100	3,900	100
売上総利益	296	7.5	307	8.0	333	8.2	37	146	7.7	330	8.5
一般管理費	218	5.5	217	5.6	223	5.5	5	114	6.0	230	5.9
営業利益	79	2.0	90	2.3	110	2.7	31	32	1.7	100	2.6
経常利益	113	2.9	115	3.0	153	3.8	40	42	2.2	130	3.3
当期純利益	93	2.3	93	2.4	136	3.4	43	31	1.6	100	2.6

## I-2. 主なグループ会社の業績推移と見込

### 〔連結子会社〕

(単位:百万円)

	(株)前田製作所			(株)エフビーエス			フジミ工研(株)		
	14.3期	15.3期	16.3期見込	14.3期	15.3期	16.3期見込	14.3期	15.3期	16.3期見込
売上高	30,583	31,686	30,000	14,126	12,724	15,000	3,142	3,932	4,000
営業利益	1,267	1,409	1,000	690	498	500	▲277	▲42	70
経常利益	1,330	1,462	1,050	705	519	522	▲227	12	80
当期純利益	876	1,151	680	433	304	320	▲227	86	79

	ミヤマ工業(株)			正友地所(株)			(株)JM		
	14.3期	15.3期	16.3期見込	14.3期	15.3期	16.3期見込	14.3期	15.3期	16.3期見込
売上高	5,451	5,312	6,000	6,207	1,547	430	20,734	23,636	25,000
営業利益	183	289	100	422	▲199	40	244	365	300
経常利益	185	296	100	437	▲207	20	246	359	290
当期純利益	110	173	60	434	1,643	20	136	181	170

### 〔持分法適用会社〕

(単位:百万円)

	前田道路(株)			東洋建設(株)			光が丘興産(株)		
	14.3期	15.3期	16.3期見込	14.3期	15.3期	16.3期見込	14.3期	15.3期	16.3期見込
売上高	221,439	224,607	235,000	127,037	134,530	149,000	43,411	42,457	44,000
営業利益	19,839	23,612	23,800	3,373	5,171	5,300	519	421	445
経常利益	20,640	24,351	24,500	2,849	4,650	4,700	643	555	621
当期純利益	12,441	13,443	14,500	1,959	3,295	3,200	187	303	370

### I -3. 業績推移と見込（個別）

- 個別でも15.3期は前期比で完工高微増、大幅増益
- 16.3期は完工高は微減も、完工利益・営業利益は増益見込

（単位：億円）

	2014.3月期		2015.3月期				前期比 (b)-(a)	2016.3月期			
	通期実績		期首見込		通期実績			第2四半期見込		通期見込	
	(a)	(%)		(%)	(b)	(%)					(%)
受注高	3,208		3,050		3,702			1,600		3,200	
完工高	3,239	100	3,150	100	3,313	100	74	1,760	100	3,240	100
完工利益	201	6.2	230	7.3	237	7.2	36	117	6.6	245	7.6
一般管理費	148	4.6	155	4.9	156	4.7	8	81	4.6	160	4.9
営業利益	53	1.6	75	2.4	82	2.5	29	36	2.0	85	2.6
経常利益	57	1.8	73	2.3	93	2.8	36	43	2.4	87	2.7
当期純利益	55	1.7	60	1.9	73	2.2	18	35	2.0	70	2.2

## Ⅱ. 受注の状況(個別)

## II. 受注の状況（個別）

(単位:億円)

		2014.3月期 実績	2015.3月期			2016.3月期	
			公表(2/10)	実績	対公表比	第2四半期見込	通期見込
建築事業	国内	1,783	2,150	2,253	103	880	1,860
	官公庁	416	240	249	9	100	240
	民間	1,367	1,910	2,004	94	780	1,620
	海外	35	50	40	▲10	20	40
	建築事業 計	1,818	2,200	2,293	93	900	1,900
土木事業	国内	1,287	1,100	1,219	119	700	1,200
	官公庁	900	700	836	136	360	800
	民間	387	400	383	▲17	340	400
	海外	63	200	175	▲25	0	100
	土木事業 計	1,350	1,300	1,395	95	700	1,300
不動産事業		41	-	14	-	-	-
合計	国内	3,069	3,250	3,472	222	1,580	3,060
	官庁	1,315	940	1,085	145	460	1,040
	民間	1,754	2,310	2,387	77	1,120	2,020
	海外	98	250	215	▲35	20	140
	不動産事業	41	-	14	-	-	-
	総計	3,208	3,500	3,702	202	1,600	3,200



## Ⅲ. セグメント別業績レビュー

# Ⅲ-1. セグメント別完工高・完工利益の内訳

(単位:億円)

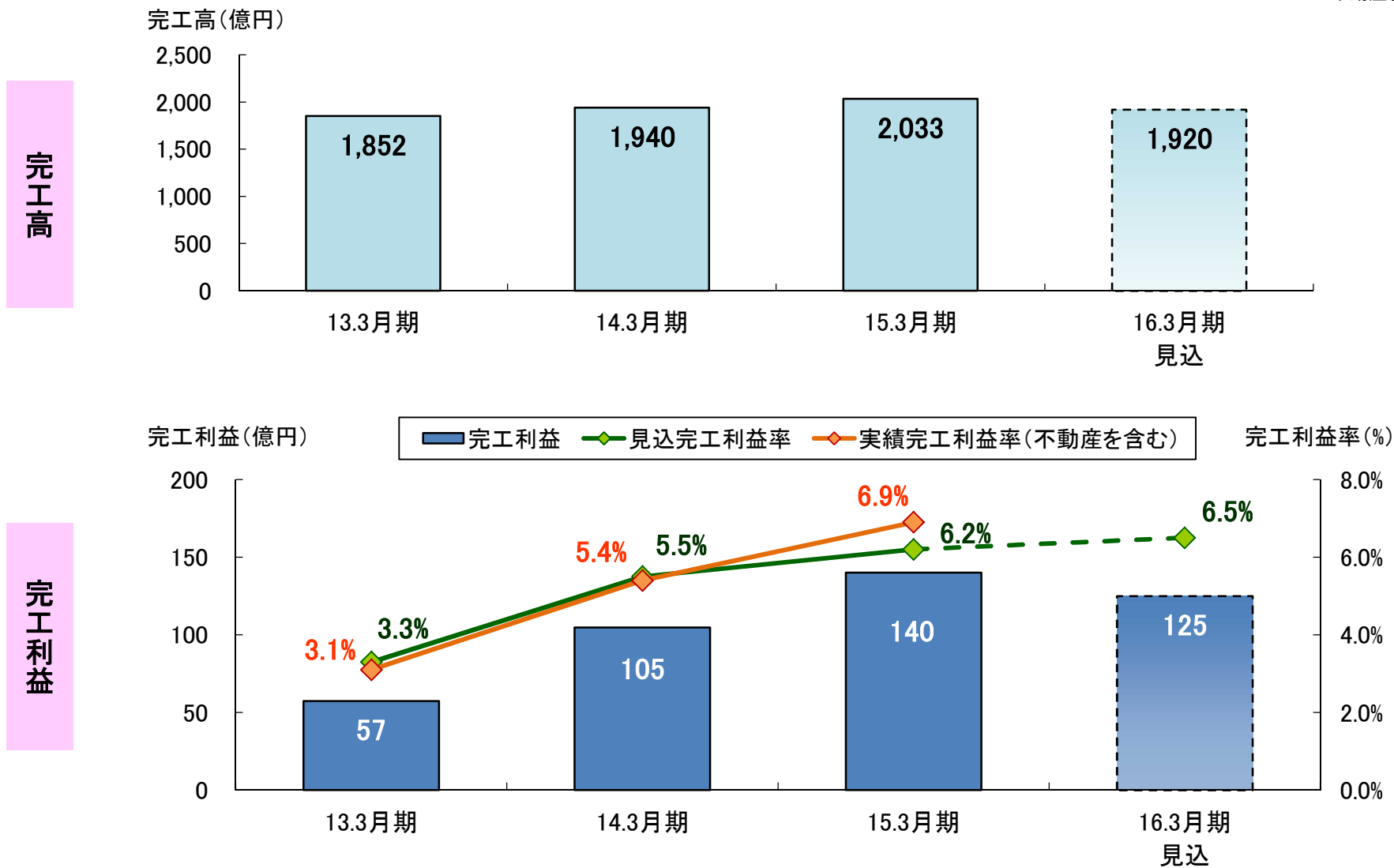
	2014.3月期		2015.3月期				2016.3月期				
	実績	(%)	期首見込	(%)	実績	(%)	第2四半期見込	(%)	通期見込	(%)	
<b>完工高</b>	<b>3,239</b>	<b>100</b>	<b>3,150</b>	<b>100</b>	<b>3,313</b>	<b>100</b>	<b>1,760</b>	<b>100</b>	<b>3,240</b>	<b>100</b>	
建築事業	国内	1,898	58.6	1,780	56.5	2,018	60.9	890	50.6	1,886	58.2
	海外	38	1.2	30	1.0	45	1.4	20	1.1	40	1.2
	建築事業 計	1,936	59.8	1,810	57.5	2,062	62.2	910	51.7	1,926	59.4
土木事業	国内	1,075	33.2	1,150	36.5	1,153	34.8	730	41.5	1,138	35.1
	海外	186	5.7	170	5.4	82	2.5	92	5.2	130	4.0
	土木事業 計	1,261	38.9	1,320	41.9	1,235	37.3	822	46.7	1,268	39.1
不動産事業	42	1.3	20	0.6	15	0.5	28	1.6	46	1.4	
<b>完工利益</b>	<b>201</b>	<b>6.2</b>	<b>230</b>	<b>7.3</b>	<b>237</b>	<b>7.2</b>	<b>117</b>	<b>6.6</b>	<b>245</b>	<b>7.6</b>	
建築事業	国内	94	4.9	105	5.9	145	7.2	57	6.4	121	6.4
	海外	▲0	▲0.3	1	3.3	▲5	▲10.2	1	5.0	2	5.0
	建築事業 計	94	4.8	106	5.9	140	6.8	58	6.4	123	6.4
土木事業	国内	124	11.6	120	10.4	166	14.4	57	7.8	115	10.1
	海外	▲28	▲15.1	0	0.0	▲64	▲78.6	0	0.0	2	1.5
	土木事業 計	96	7.6	120	9.1	102	8.2	57	6.9	117	9.2
不動産事業	11	26.1	4	20.0	▲4	▲28.7	2	7.1	5	10.9	

## Ⅲ-2. 国内建築事業

### Ⅲ-2-1. 国内建築事業 完工高と完工利益の推移

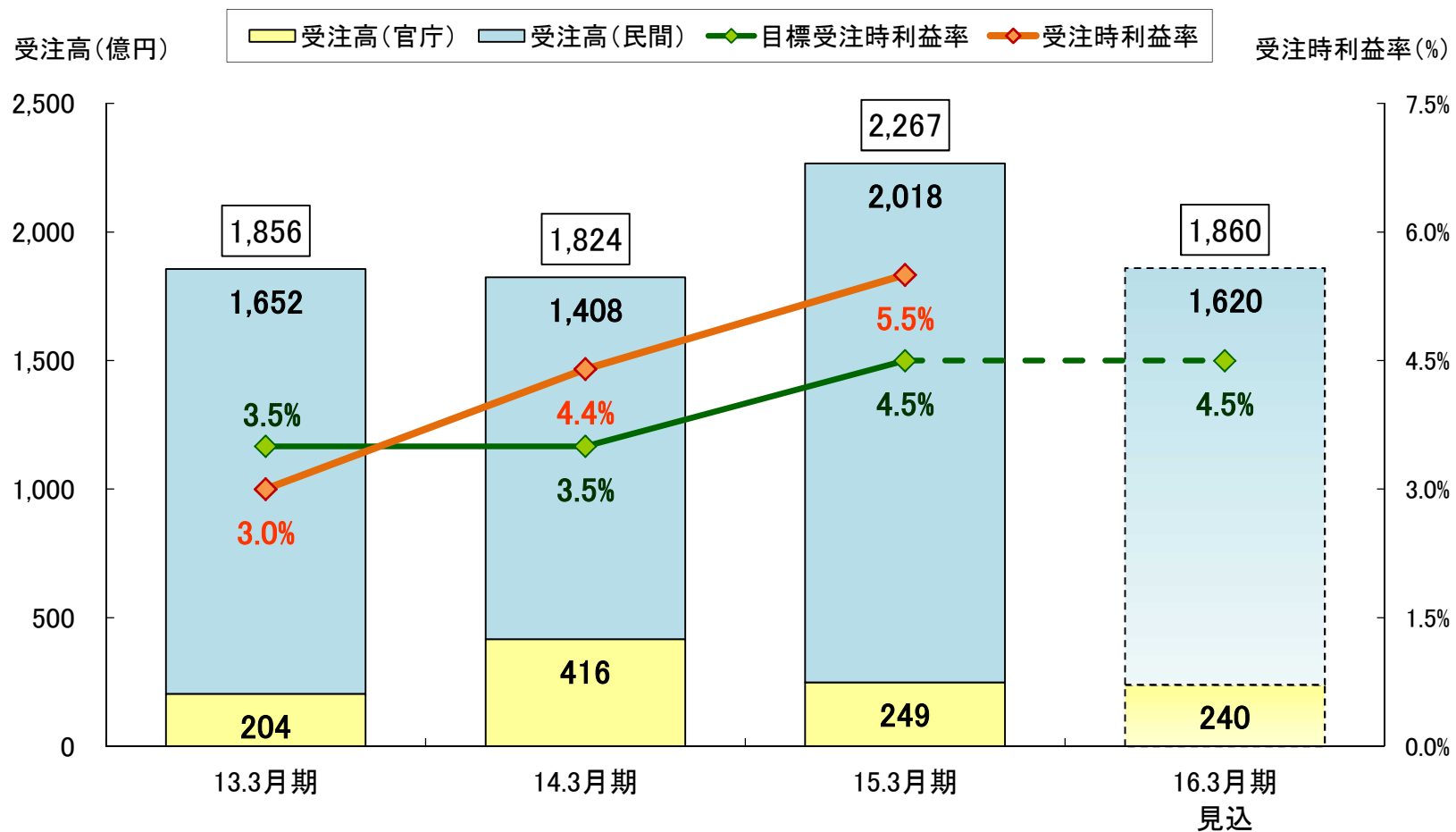
- 例年以上に追加・変更工事を獲得、高い利益率の大型工事が完成（15.3月期）
- 新規不採算工事の撲滅と利益率の向上に注力（16.3月期）

※不動産を含む



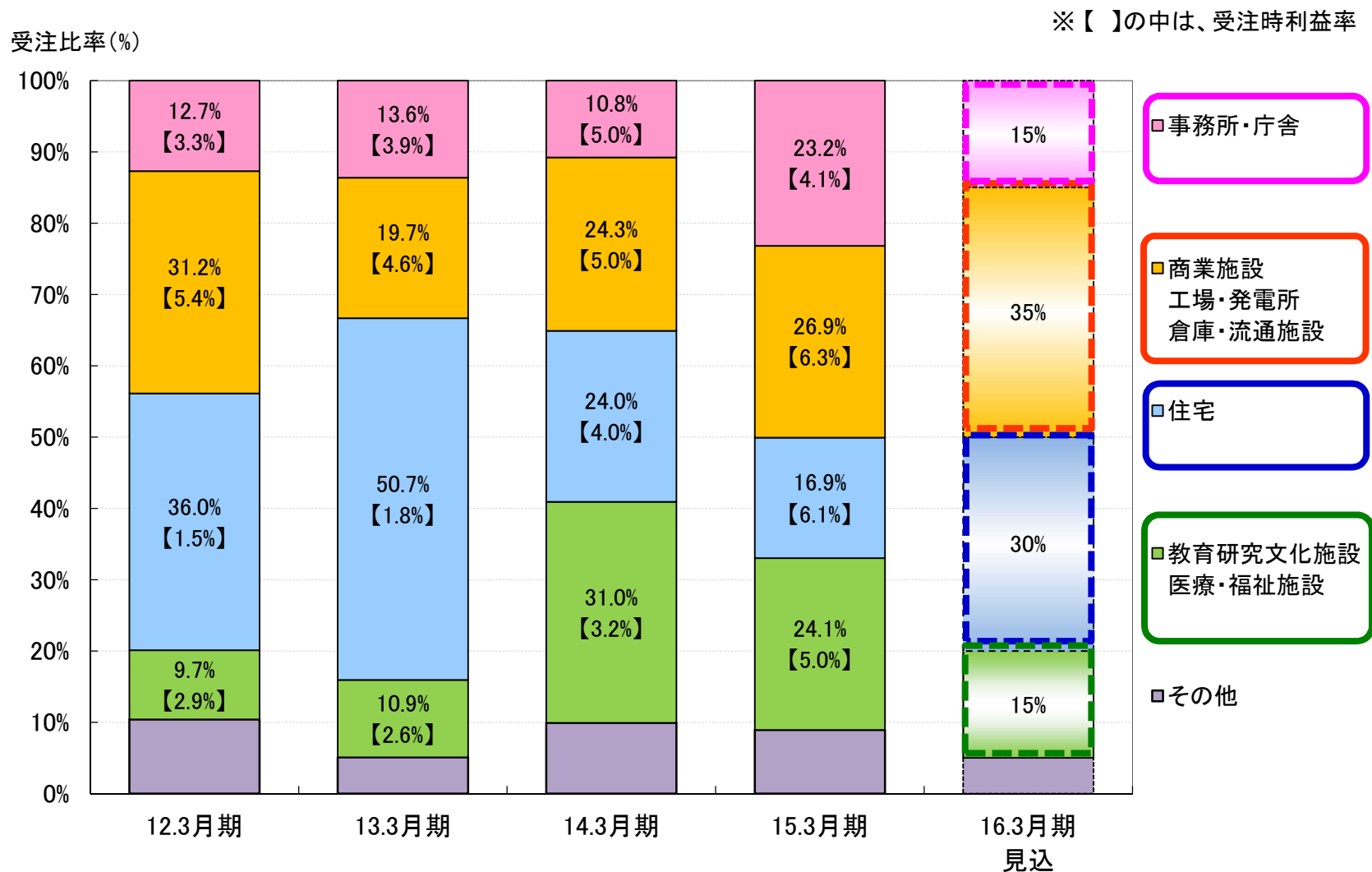
## Ⅲ-2-2. 国内建築事業 受注高と受注時利益率の推移

- 計画取組み徹底により受注時利益率が向上（15.3月期）
- 施工力を考慮した計画取組みの継続（16.3月期）



### Ⅲ-2-3. 国内建築事業 建物用途別 受注比率の推移

- 「事務所」が拡大、「商業・工場・倉庫」「教育・医療」が維持（15.3月期）
- 大型の工場・発電所、倉庫・流通施設を中心として各用途に取り組む（16.3月期見込）

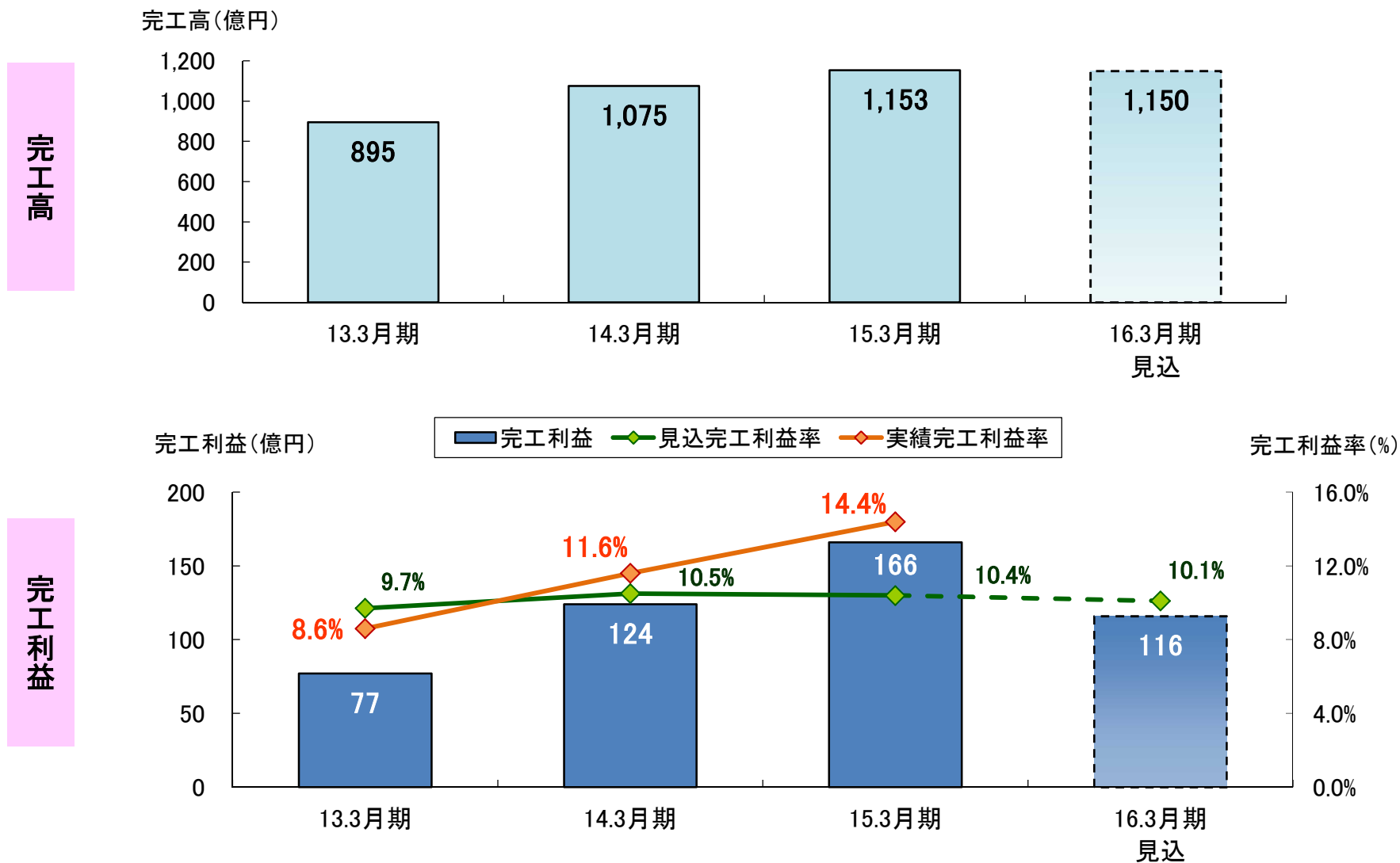


## Ⅲ-3. 国内土木事業

### Ⅲ-3-1. 国内土木事業 完工高と完工利益の推移

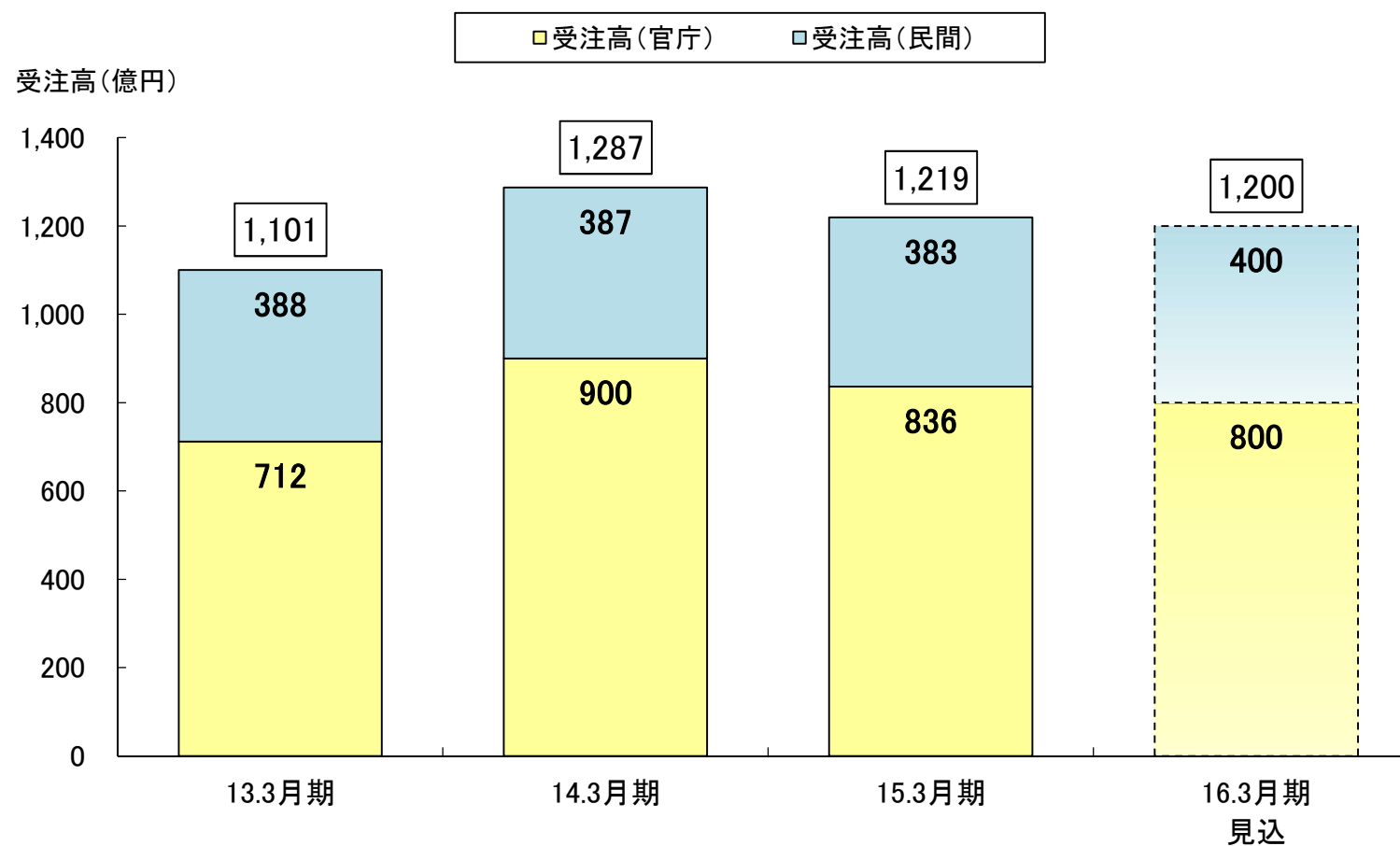
- 設計変更獲得等により、完工高・完工利益・完工利益率は大幅増加（15.3月期）
- 完工高は前期並みで、完工利益率は10%以上を目指す（16.3月期）

※不動産を含む

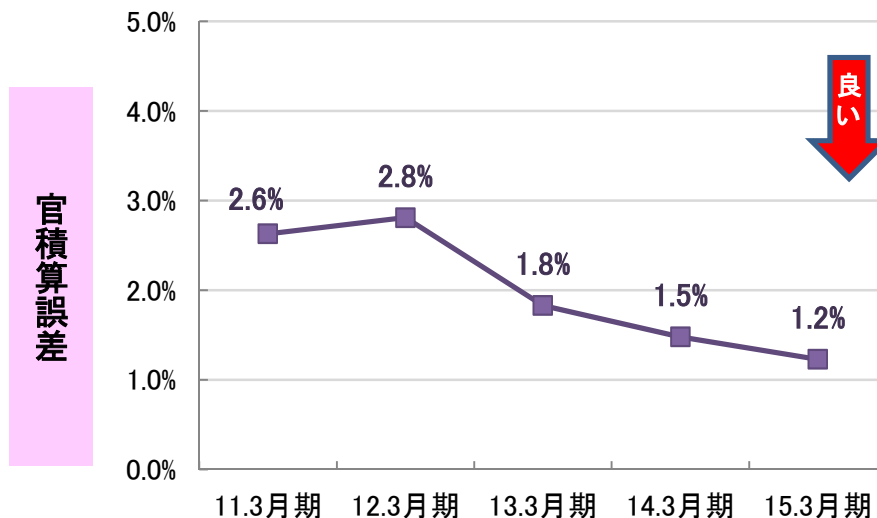
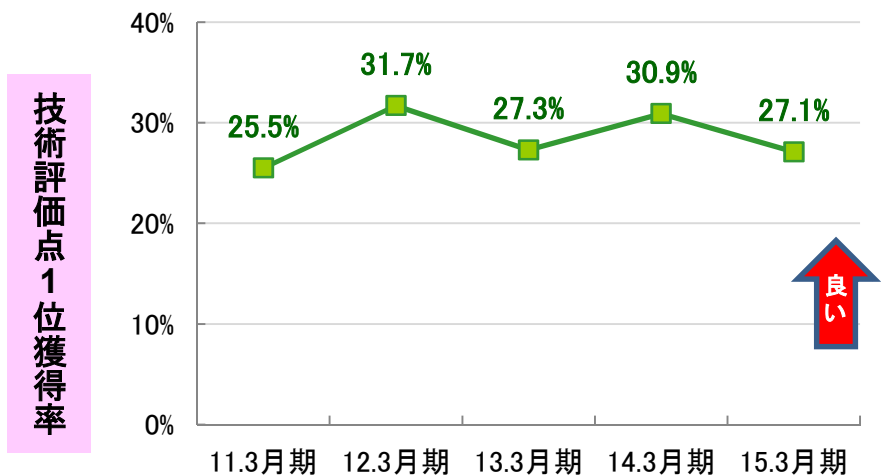
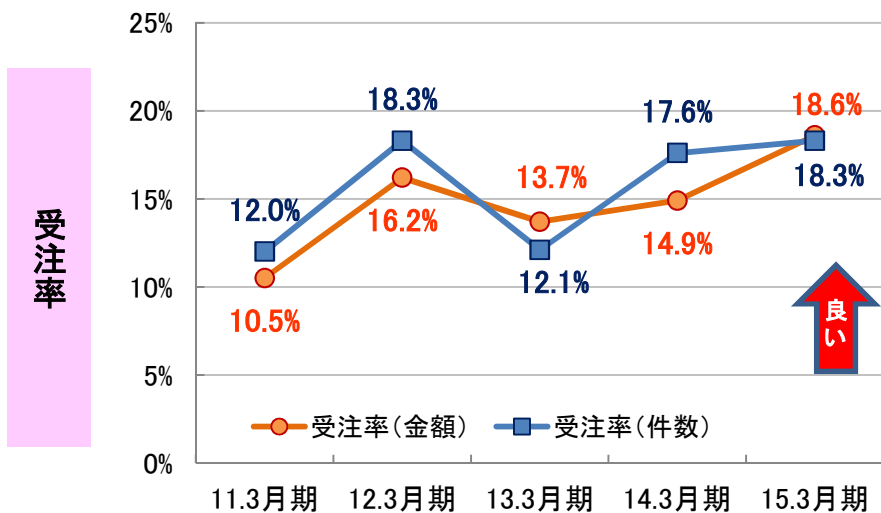




- 設計変更獲得等により、当初計画を上回る1,219億円を達成（15.3月期）
- 昨年同様、施工体制および利益・生産性を重視した計画応札により1,200億円を見込む（16.3月期）



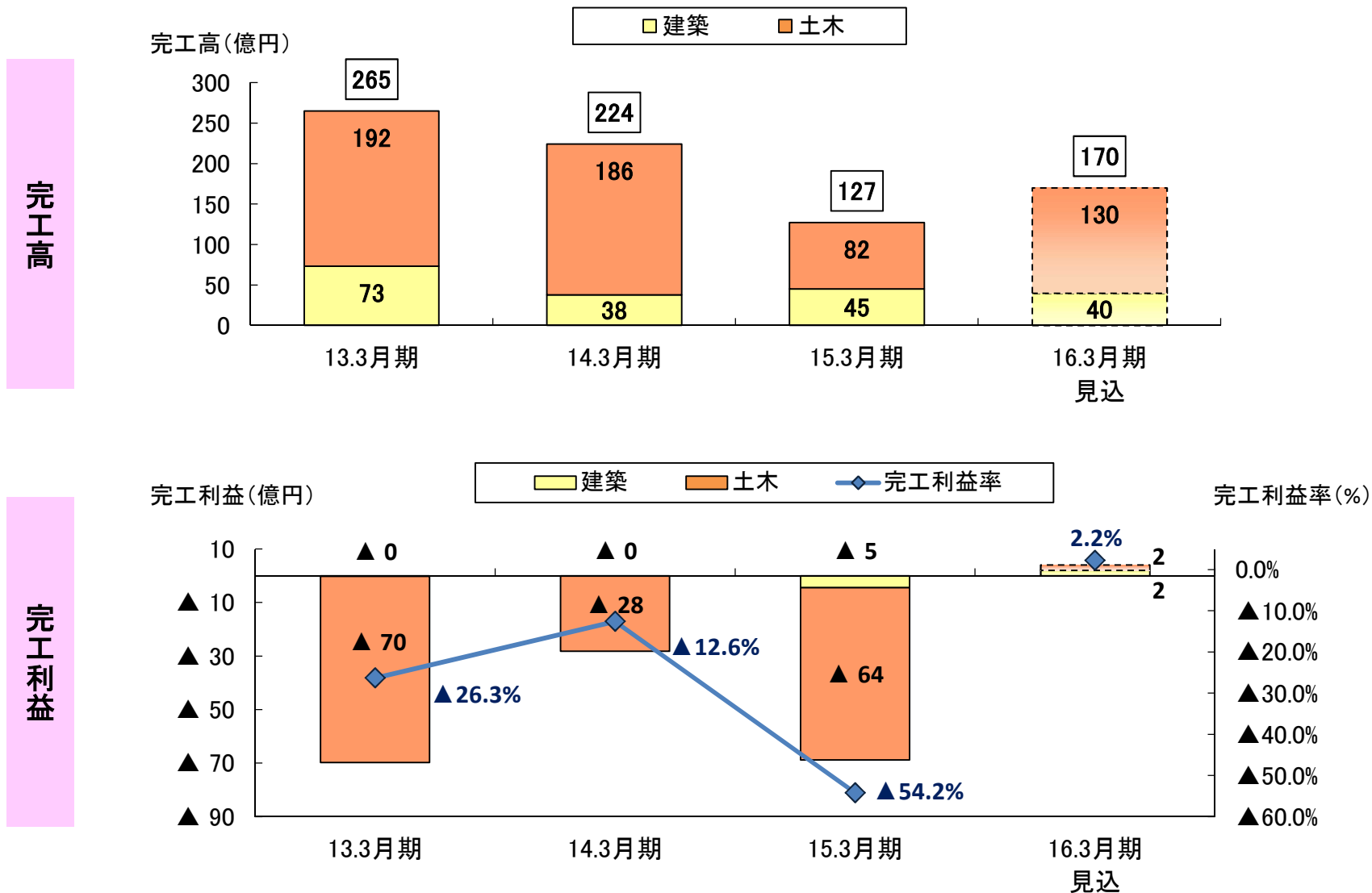
- 受注率、技術評価点1位獲得率は高水準を維持
- 官積算精度は3期連続で向上傾向



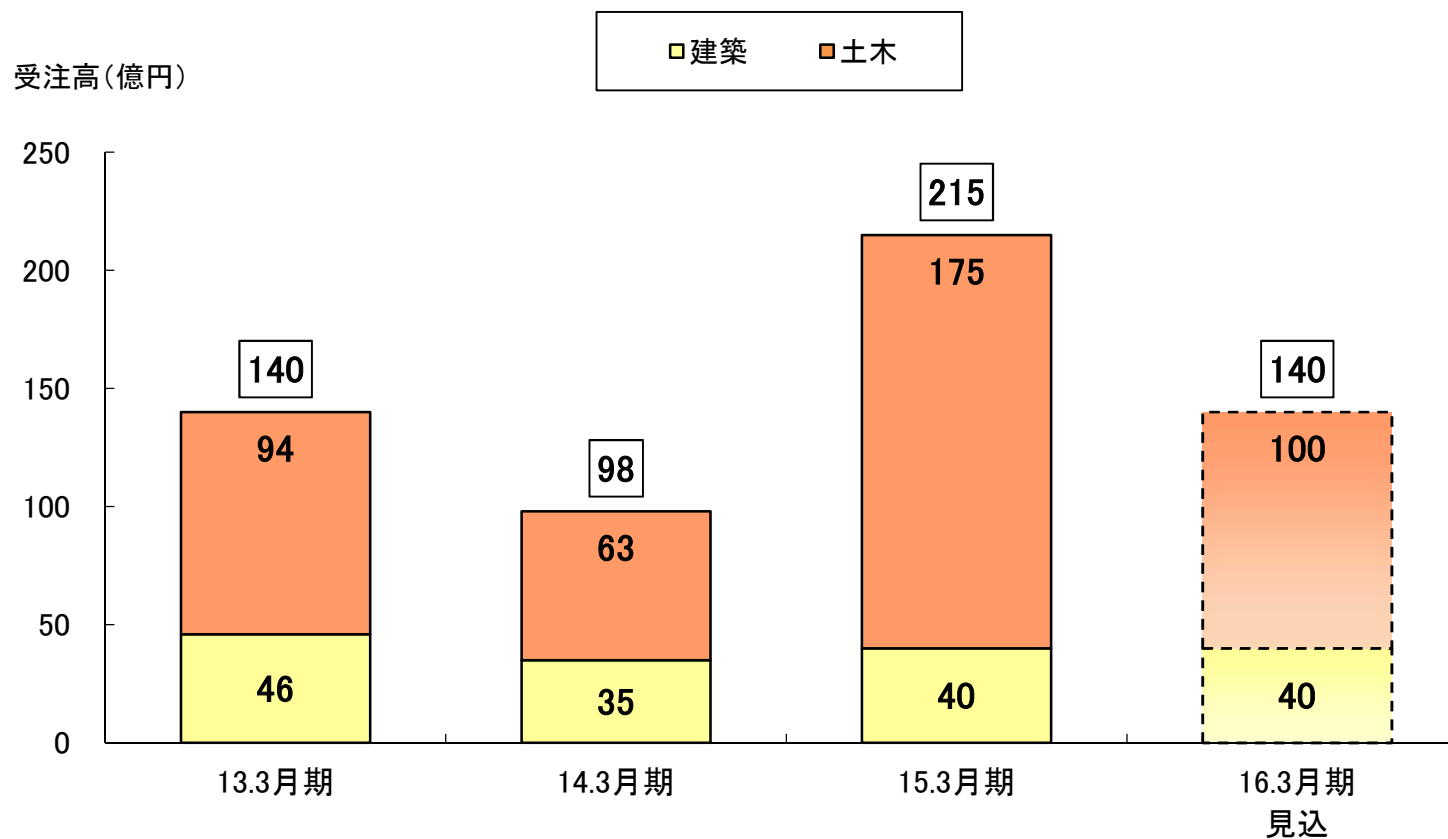
## Ⅲ-4. 海外事業

### Ⅲ-4-1. 海外事業（個別） 完工高と完工利益の推移

- 土木：14.9期の損失を契機に全ての工事を見直し、引当積増し等損失拡大（15.3月期）
- 建築：労務費高騰や工程遅延で損失発生（15.3月期）



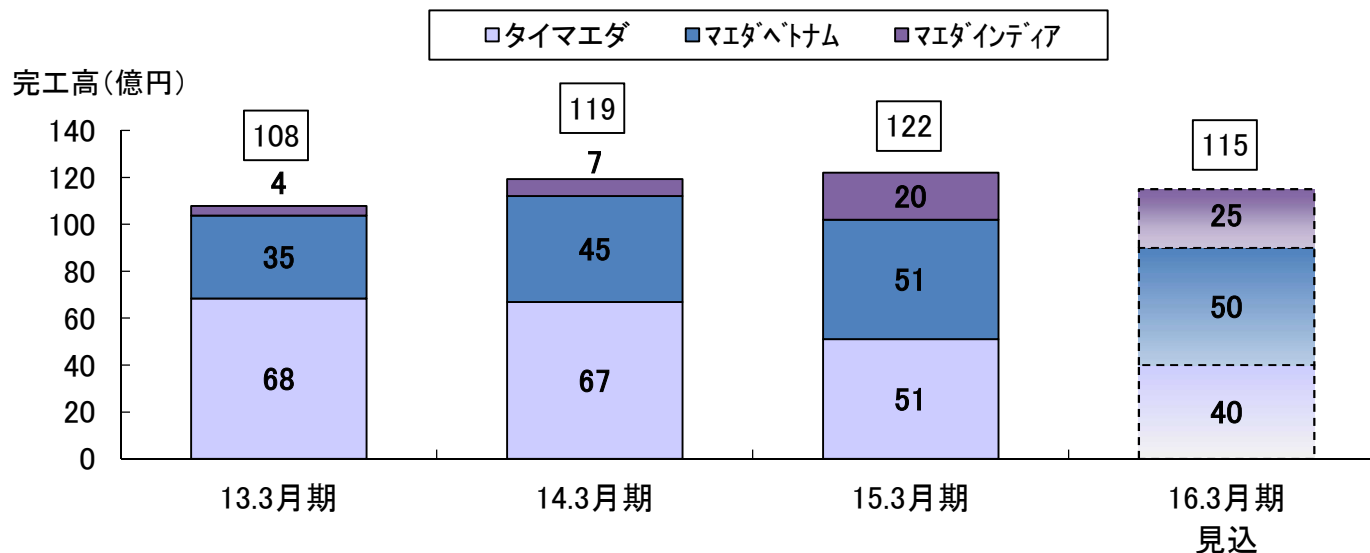
- 土木は、ベトナムとカンボジアでの受注が寄与（15.3月期）
- 土木・建築とも、利益重視で慎重な受注活動（16.3月期見込）



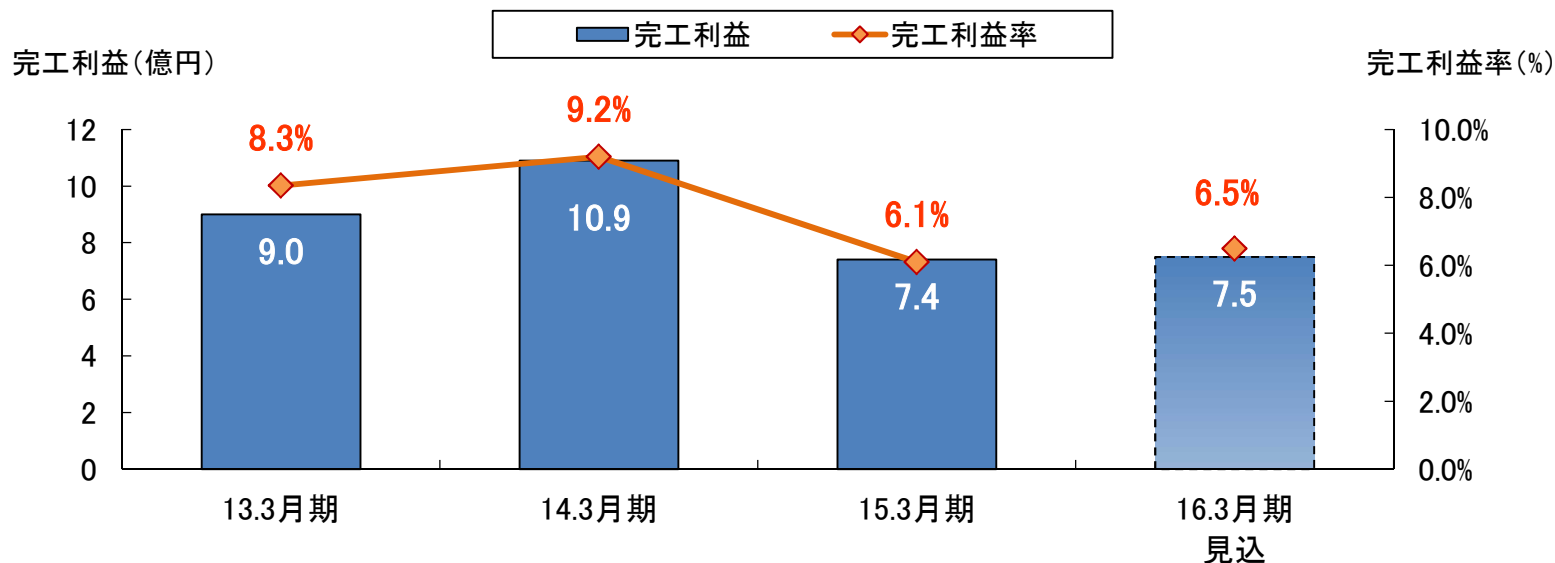
### Ⅲ-4-3. 海外事業（主な現地法人） 完工高と完工利益の推移

- 案件減少による受注競争の激化で、完工利益が減少（15.3月期）
- コスト削減を進め、前期並みの利益を確保（16.3月期）

完工高

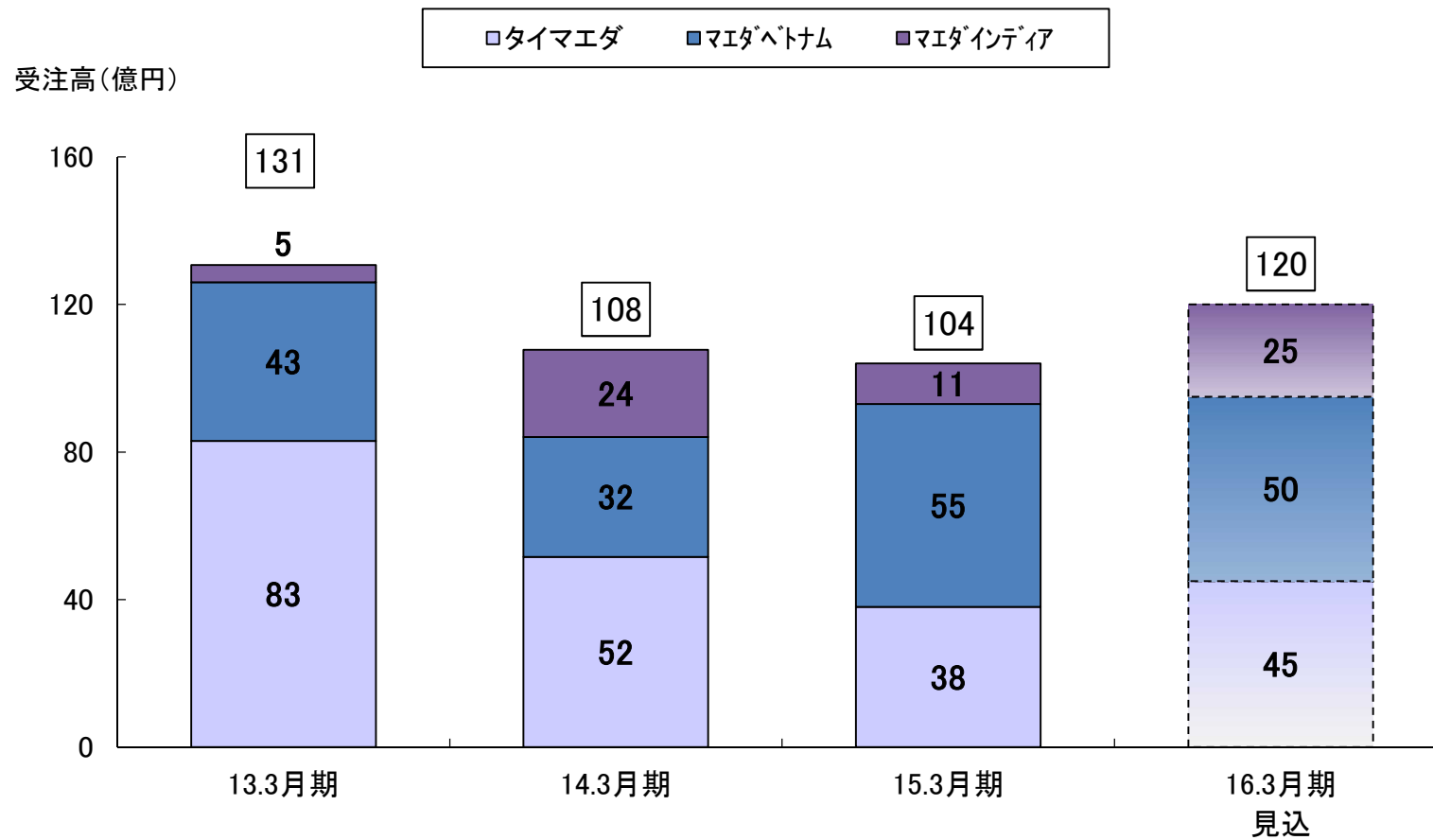


完工利益



### Ⅲ-4-4. 海外事業（主な現地法人） 受注高の推移

- 円安による日系案件の減少で、タイ・インドの市場低迷（15.3月期）
- 本社営業との連携強化で受注高確保（16.3月期）



## IV. 脱請負の取組み



2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

## ▶ 再生可能エネルギー分野

2012年  
固定価格買  
取制度開始

太陽光発電・・・2MW 売電中、2事業 24.5MW 建設中、3事業 49MW 開発中  
他 120MW 取組中

風力発電・・・20MW 開発中

洋上風力発電・・・60MW 環境アセス中

バイオマス・・・110MW 開発中 , 地熱, 小水力

## ▶ PFI/PPP, コンセッション事業

2011年  
PFI法改正

公共インフラ【空港・有料道路・上下水道など】

仙台空港  
関西・伊丹空港

愛知県有料道路

浜松下水道

高松空港

福岡空港

公共施設【庁舎、学校、医療・福祉施設など】

事業区分	場所	規模(AC)	FIT価格	総事業費	内容	
太陽光発電	茨城県、つくば	2MW	40円	約6億円	2013年3月完成	
	岩手県、大船渡	18MW	40円	約64億円	2015年8月完成予定	
	茨城県	6.5MW	36円	約24億円	今年度完成予定	*
	山口県	7MW	40円	約26億円	今年度着工予定	
	山梨県	18MW	36円	約70億円	今年度着工予定	*
	東北	24MW	40円	約90億円	今年度着工予定	
陸上風力発電	秋田県	20MW	22円	約90億円	2016年度着工予定	
計		95.5MW		約370億円		
洋上風力発電	山口県、安岡	60MW	—	約400億円	環境アセスメント実施中	
バイオマス発電	東北	110MW	—	約300億円	事業開発中	
計		265.5MW		約1,070億円		

その他、事業性評価等に順次着手、事業化の予定

\* : マッコーリーとの共同開発案件



## V. トピックス

## ● 事務所

### 工事名

#### 三田一丁目計画

発注者 : 住友不動産(株)  
構造規模: S、RC、CFT造、地上10階  
延床面積 45,953㎡  
工期 : 2014年11月～2016年12月



## ● 住宅

### 工事名

#### 木場3丁目計画

発注者 : 野村不動産(株)  
構造規模: RC造、地下1階 地上27階  
延床面積 24,862㎡(204戸)  
工期 : 2014年12月～2017年8月



## ● 学 校

### 工事名

大妻学院/大妻女子大学  
千代田校舎G棟（仮称）建替計画

発注者 : (学)大妻学院  
構造規模: S 造一部SRC造、RC造  
地下2階 地上7階  
延床面積 8,383 m<sup>2</sup>  
工期 : 2014年10月～2016年12月



## ● 病 院

### 工事名

独立行政法人国立病院機構  
福岡東医療センター外来管理診療棟  
建替整備工事

発注者 : 独立行政法人国立病院機構  
福岡東医療センター  
構造規模 : RC造、地上3階  
延床面積 17,473m<sup>2</sup> 他7棟  
工期 : 2014年7月～2016年11月



## ● 倉庫（配送センター）

### 工事名

#### 守谷ロジスティクスセンター新築工事

発注者 : オリックス株式会社  
 工事規模: RCS造 地上3階  
 延床面積48,849.46㎡  
 工期 : 2015年2月1日～2016年4月30日



## ● 市街地再開発

### 工事名

#### 総曲輪西地区第一種市街地再開発事業 施設建築物新築工事施工業務 及び外構工事施工業務

発注者 : 総曲輪西地区市街地再開発組合  
 構造規模: S造、地上9階  
 延床面積 26,911㎡  
 工期 : 2014年11月～2016年5月

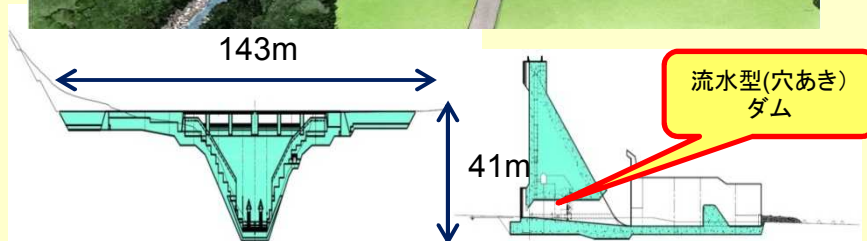


## ●ダム

### 工事名

平成26年度債務負担行為工事ダム整備事業  
小国川流水型ダム堤体工事

発注者 : 山形県  
 工事概要 : 重力式コンクリートダム(流水型ダム)  
 堤高:41m、堤長:143m  
 堤体積:39,850m<sup>3</sup>  
 堤体基礎掘削:58,090m<sup>3</sup>  
 基礎処理工:3,670m<sup>3</sup>  
 工期 : 2015年3月～2019年3月

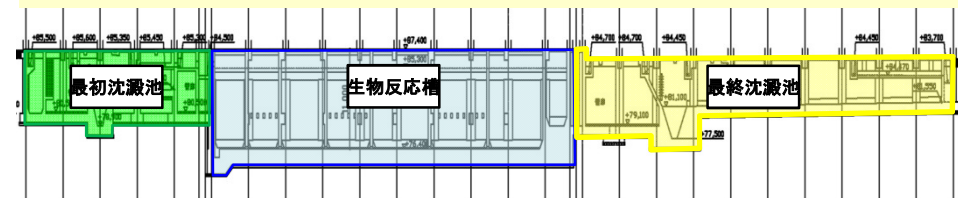


## ●水処理施設

### 工事名

湖南中部浄化センター水処理施設5系2/2  
水処理施設建設工事

発注者 : 滋賀県  
 工事概要 : 水処理施設26,000m<sup>3</sup>/日  
 土工76,190m<sup>3</sup>、コンクリート22,485m<sup>3</sup>  
 基礎工(既成杭φ800) 419本  
 工期 : 2015年4月～2017年11月

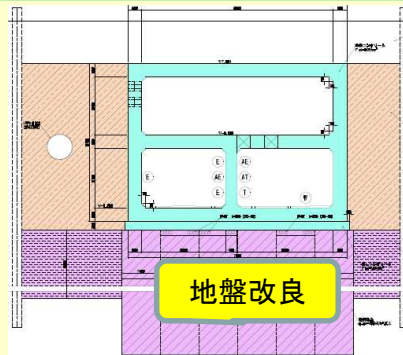
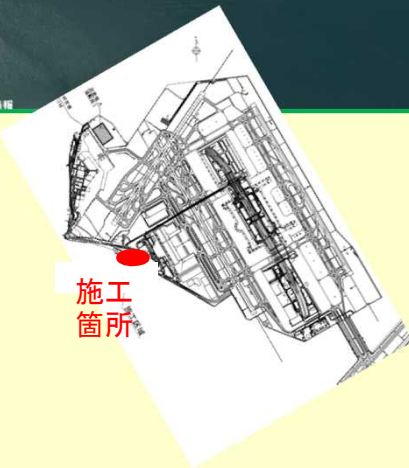


# ● 空港

## 工事名

東京国際空港国際線地区 共同溝他  
築造等工事

発注者 : 国土交通省関東地方整備局  
 工事概要 : 土工30,407m<sup>3</sup>  
 地盤改良(CMC=369本、JSG87本)  
 共同溝築造、防潮堤  
 工期 : 2015年3月～2016年2月



# ● トンネル

## 工事名

平成26年度 道改国第2号中津3号  
トンネル工事(1工区)

発注者 : 大分県  
 工事概要 : NATMトンネルL=1,546m  
 A=75m<sup>2</sup>  
 工期 : 2015年3月～2018年5月





2015年3月期

# 決算詳細説明

2015年5月14日

前田建設工業株式会社

代表取締役執行役員副社長 福田 幸二郎



MAEDA

# I-1. 連結損益計算書

## 売上高

### 【前期比較】

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
<b>売上高</b>	<b>3,956</b>	<b>4,054</b>	<b>+98</b>
<b>建設事業</b>	<b>3,549</b>	<b>3,702</b>	<b>+153</b>
建築	2,274	2,453	+179
土木	1,275	1,248	▲27
<b>不動産事業</b>	<b>102</b>	<b>29</b>	<b>▲73</b>
<b>その他事業</b>	<b>305</b>	<b>323</b>	<b>+18</b>

### 【公表比較】

(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
<b>売上高</b>	<b>3,850</b>	<b>4,054</b>	<b>+204</b>
<b>建設事業</b>	<b>3,555</b>	<b>3,702</b>	<b>+147</b>
建築	2,215	2,453	+238
土木	1,340	1,248	▲92
<b>不動産事業</b>	<b>35</b>	<b>29</b>	<b>▲6</b>
<b>その他事業</b>	<b>260</b>	<b>323</b>	<b>+63</b>

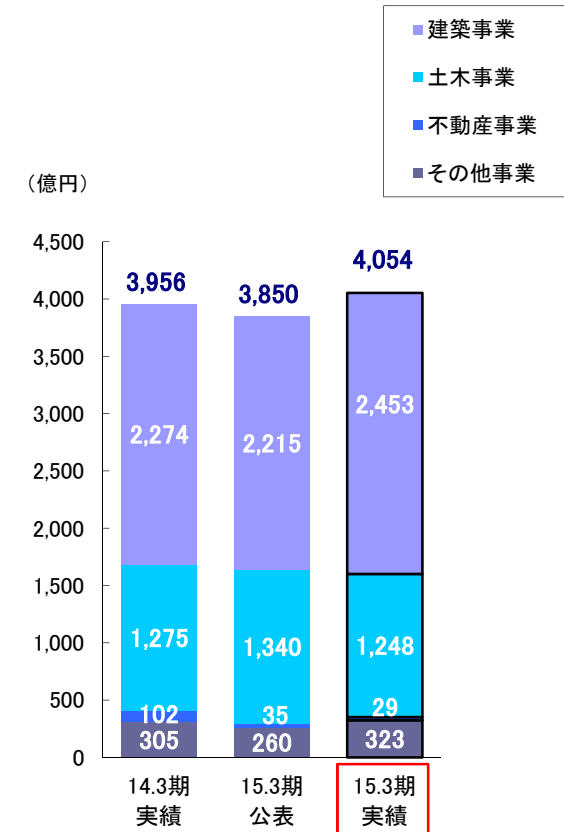
(注) 増減の主な内訳の金額は、連結消去後の金額

### ■ 対前期増減の主な内訳(億円)

建設事業	+153
前田建設	+157
不動産事業	▲73
東雲レジデンシャルタワー	▲45
その他事業	+18
フジミエ研	+16

### ■ 対公表増減の主な内訳(億円)

建設事業	+147
前田建設	+164
その他事業	+63
前田製作所	+66



前期比 +98  
公表比 +204

## 売上総利益

### 【前期比較】

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
<b>売上総利益</b>	<b>296</b>	<b>333</b>	<b>+37</b>
<b>建設事業</b>	<b>221</b>	<b>278</b>	<b>+57</b>
建築	120	170	+50
土木	101	107	+6
<b>不動産事業</b>	<b>25</b>	<b>2</b>	<b>▲23</b>
<b>その他事業</b>	<b>50</b>	<b>54</b>	<b>+4</b>

### 【公表比較】

(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
<b>売上総利益</b>	<b>307</b>	<b>333</b>	<b>+26</b>
<b>建設事業</b>	<b>255</b>	<b>278</b>	<b>+23</b>
建築	132	170	+38
土木	123	107	▲16
<b>不動産事業</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>▲5</b>
<b>その他事業</b>	<b>45</b>	<b>54</b>	<b>+9</b>

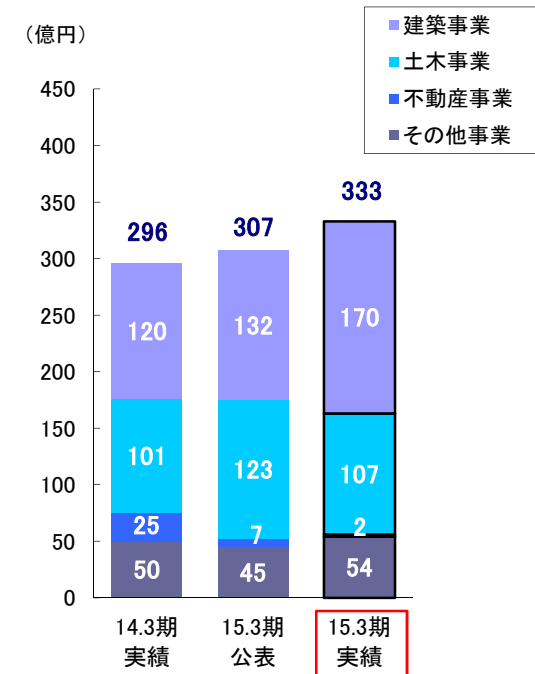
(注) 増減の主な内訳の金額は、連結消去後の金額

### ■ 対前期増減の主な内訳(億円)

<b>建設事業</b>	<b>+56.3</b>
前田建設 国内建築	<b>+50.7</b>
前田建設 国内土木	<b>+41.8</b>
前田建設 海外土木	<b>▲40.6</b>
タイムエダ	<b>▲4.4</b>
FBS	<b>▲1.6</b>
<b>その他事業</b>	<b>+3.7</b>
前田製作所	<b>+1.2</b>
フジミエ研	<b>+2.5</b>

### ■ 対公表増減の主な内訳(億円)

<b>その他事業</b>	<b>+8.5</b>
前田製作所	<b>+9.3</b>



前期比 **+37**  
公表比 **+26**

## 一般管理費

(注) 増減の主な内訳の金額は、連結消去後の金額

### 【前期比較】

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
一般管理費	218	223	+5

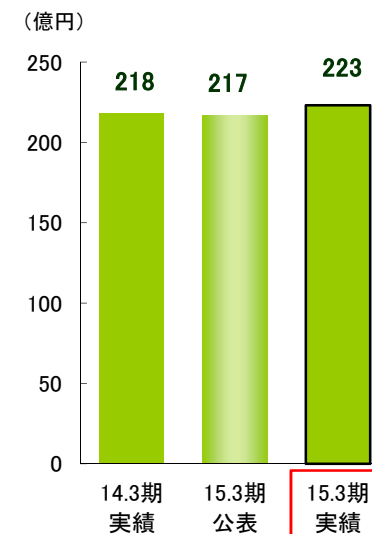
### 【公表比較】

(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
一般管理費	217	223	+6

#### ■ 対前期増減の主な内訳(億円)

前田建設	+6.8
JM	+1.8
東雲レジデンシャルタワー	▲4.6



前期比	+5
公表比	+6

## 営業利益

(注) 増減の主な内訳の金額は、連結消去後の金額

### 【前期比較】

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
営業利益	79	110	+31

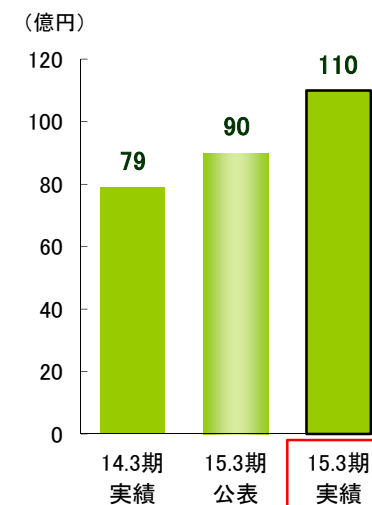
### 【公表比較】

(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
営業利益	90	110	+20

#### ■ 対前期増減の主な内訳(億円)

前田建設	+38.1
------	-------



前期比	+31
公表比	+20

# I-4. 連結損益計算書

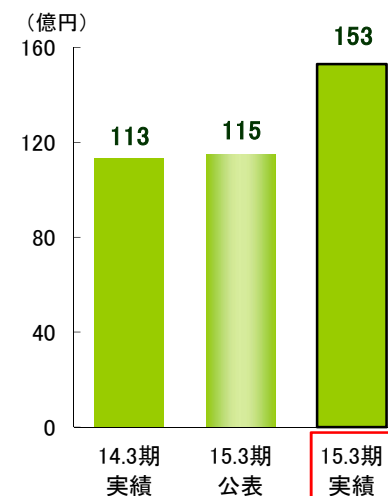
(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
<b>営業外収益</b>	<b>54</b>	<b>60</b>	<b>+6</b>
受取利息・受取配当金	9	11	+2
為替差益	6	7	+1
持分法投資利益	35	39	+4
その他	3	3	▲0
<b>営業外費用</b>	<b>19</b>	<b>17</b>	<b>▲2</b>
支払利息	15	12	▲3
その他	4	5	+1
<b>経常利益</b>	<b>113</b>	<b>153</b>	<b>+40</b>
<b>特別利益</b>	<b>32</b>	<b>32</b>	<b>▲0</b>
固定資産売却益	32	26	▲6
投資有価証券売却益	0	5	+5
その他	0	1	+1
<b>特別損失</b>	<b>27</b>	<b>8</b>	<b>▲19</b>
投資有価証券評価損	2	1	▲1
減損損失	21	5	▲16
その他	3	2	▲1
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>119</b>	<b>177</b>	<b>+58</b>
<b>当期純利益</b>	<b>93</b>	<b>136</b>	<b>+43</b>

## 経常利益

■ 対前期増減の主な内訳(億円)

営業利益の増加	+31.3
営業外収支の改善	+8.7

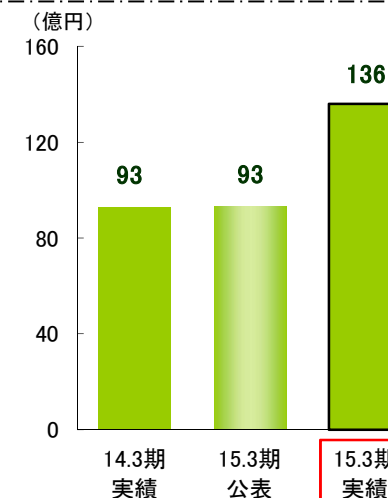


前期比	+40
公表比	+38

## 当期純利益

■ 対前期増減の主な内訳(億円)

経常利益の増加	+39.9
特別損失の発生	+18.0



前期比	+43
公表比	+43

# II-1. 連結貸借対照表

(単位:億円)

	2014.3月期 連結会計年度	2015.3月期 連結会計年度	前期比 増減		
資産の部					
流動資産					
現金預金	212	263	+51		
受取手形・完成工事未収入金等	1,541	1,440	▲101		
有価証券	8	1	▲7		
販売用不動産	22	22	▲0		
商品及び製品	8	8	▲1		
未成工事支出金	153	243	+90		
開発事業等支出金	55	94	+39		
材料貯蔵品	9	7	▲2		
その他	313	282	▲31		
貸倒引当金	▲2	▲1	+1		
流動資産合計	2,319	2,358	+39		
固定資産					
有形固定資産	665	553	▲112	建物 土地	▲56
無形固定資産	9	10	+1		▲54
投資その他の資産					
投資有価証券	1,036	1,292	+256		
その他	149	131	▲18		
貸倒引当金	▲64	▲62	+2		
投資その他の資産合計	1,121	1,362	+241		
固定資産合計	1,795	1,924	+129		
資産合計	4,114	4,282	+168	前田建設	+121

## II-2. 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	2014.3月期 連結会計年度	2015.3月期 連結会計年度	前期比 増減
負債の部			
流動負債			
工事未払金等	809	862	+53
短期借入金	272	142	▲130
1年内償還予定の社債	130	100	▲30
未払法人税等	18	27	+9
未成工事受入金	364	347	▲17
工事損失引当金	37	38	+1
その他の引当金	37	45	+8
その他	249	203	▲46
流動負債合計	1,917	1,764	▲153
固定負債			
社債	250	250	▲0
長期借入金	279	306	+27
退職給付に係る負債	236	192	▲44
その他	143	184	+41
固定負債合計	908	933	+25
負債合計	2,825	2,698	▲127
有利子負債残高	931	799	▲132

有利子負債残高	2015.3月期目標	2016.3月期目標
	800	850

(850 億の内、ノンリコースローン138億が含まれる)

## II-3. 連結貸借対照表

(単位:億円)

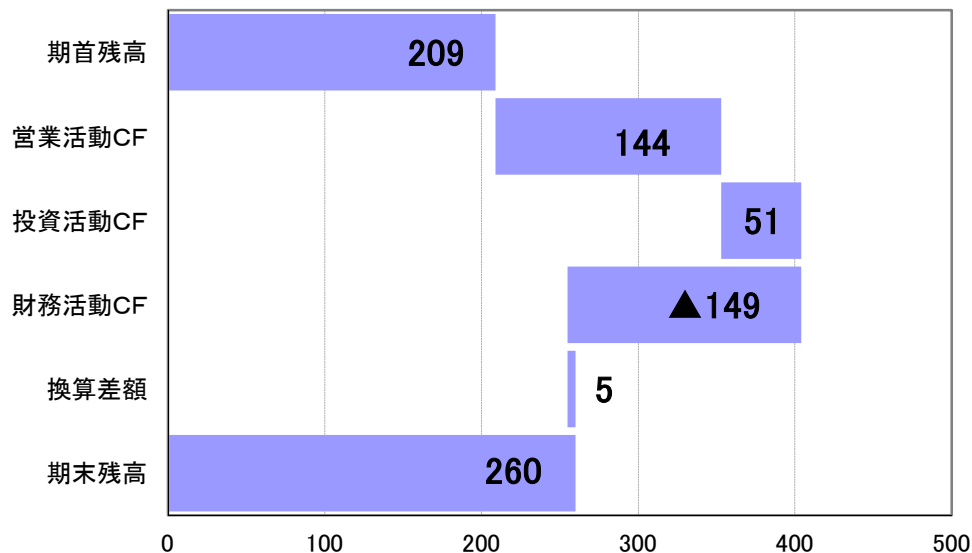
	2014.3月期 連結会計年度	2015.3月期 連結会計年度	前期比 増減
純資産の部			
株主資本			
資本金	235	235	—
資本剰余金	317	317	—
利益剰余金	594	736	+142
自己株式	▲24	▲24	▲0
株主資本合計	1,121	1,263	+142
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	199	315	+116
為替換算調整勘定	▲0	0	+1
退職給付に係る調整累計額	▲76	▲51	+25
その他の包括利益累計額合計	122	264	+142
少数株主持分	46	57	+11
純資産合計	1,289	1,585	+296
負債純資産合計	4,114	4,282	+168
自己資本比率	30.2%	35.7%	+5.5%
1株当たり純資産	701.5	861.9	+160.4



# Ⅲ. 連結キャッシュ・フロー

## 2015.3月期

(億円)

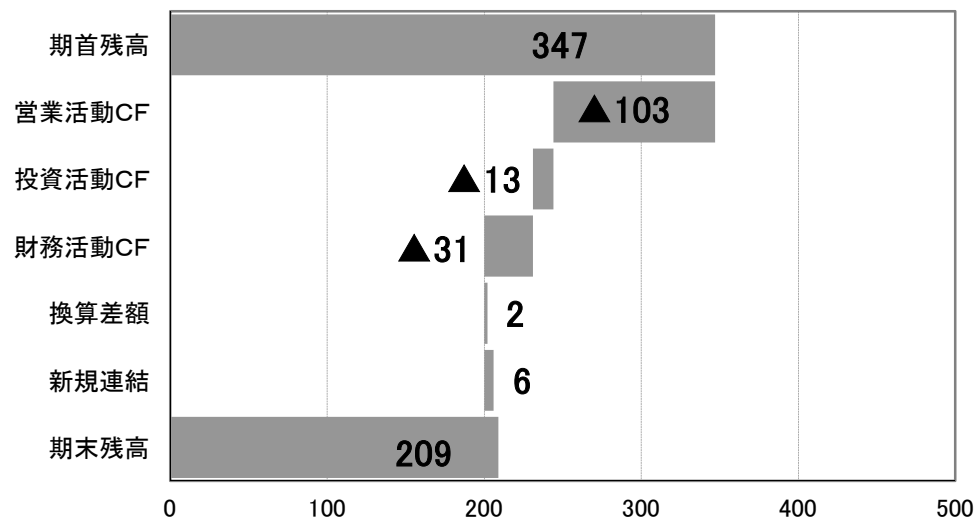


### 2015.3月期 増減の主な内訳

営業活動CF	144
売上債権の増加	
子会社不動産売却による工事代金の回収促進	
投資活動CF	51
有形及び無形固定資産の取得	
投資有価証券の取得	
財務活動CF	▲149
有利子負債の減少	

## 2014.3月期

(億円)



## 完工高

### 【前期比較】

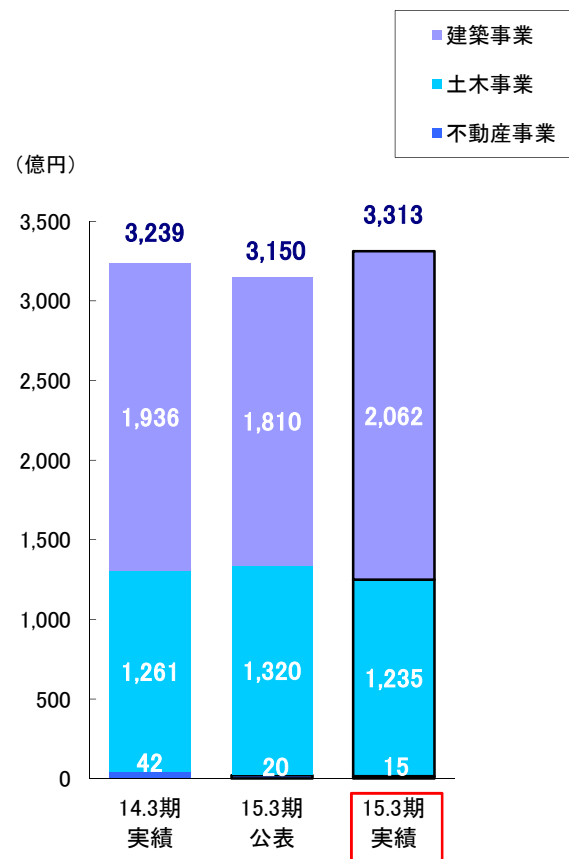
(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
<b>完工高</b>	<b>3,239</b>	<b>3,313</b>	<b>+74</b>
<b>建設事業</b>	<b>3,197</b>	<b>3,298</b>	<b>+101</b>
建築	1,936	2,062	+126
土木	1,261	1,235	▲26
<b>不動産事業</b>	<b>42</b>	<b>15</b>	<b>▲27</b>

### 【公表比較】

(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
<b>完工高</b>	<b>3,150</b>	<b>3,313</b>	<b>+163</b>
<b>建設事業</b>	<b>3,130</b>	<b>3,298</b>	<b>+168</b>
建築	1,810	2,062	+252
土木	1,320	1,235	▲85
<b>不動産事業</b>	<b>20</b>	<b>15</b>	<b>▲5</b>



前期比            +74  
公表比            +163

## 完工利益

### 【前期比較】

(単位:億円)

	14.3月期	(%)	15.3月期	(%)	前期比	(%)
<b>完工利益</b>	<b>201</b>	<b>6.2</b>	<b>237</b>	<b>7.2</b>	<b>+36</b>	<b>+1.0</b>
<b>建設事業</b>	190	5.9	242	7.3	+52	+1.4
建築	94	4.8	140	6.8	+46	+2.0
土木	96	7.6	102	8.2	+6	+0.6
<b>不動産事業</b>	11	26.1	▲4	▲28.7	▲15	▲54.8

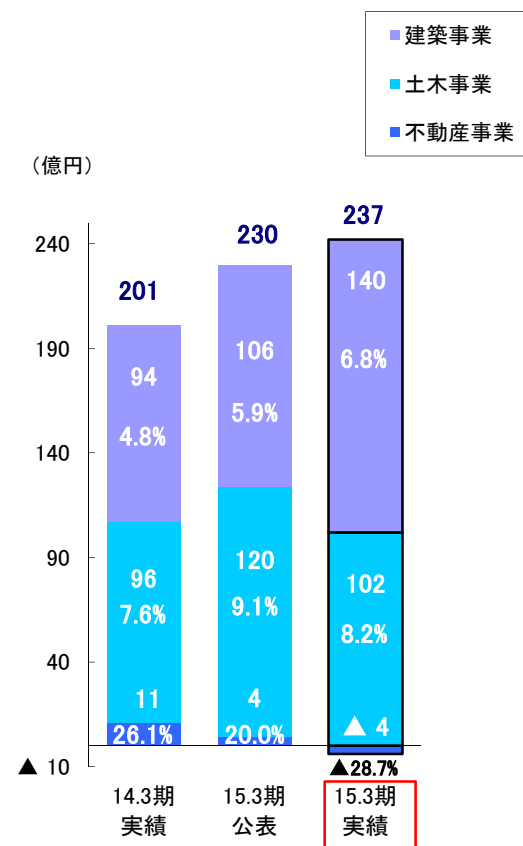
### セグメント内訳

		国内	(%)	海外	(%)	前期比	(%)
建築	国内	94	4.9	145	7.2	+51	+2.3
	海外	▲0	▲0.3	▲5	▲10.2	▲4	▲9.9
土木	国内	124	11.6	166	14.4	+42	+2.8
	海外	▲28	▲15.1	▲64	▲78.6	▲36	▲63.5

### 【公表比較】

(単位:億円)

	公表	(%)	15.3月期	(%)	公表比	(%)
<b>完工利益</b>	<b>230</b>	<b>7.3</b>	<b>237</b>	<b>7.2</b>	<b>+7</b>	<b>▲0.1</b>
<b>建設事業</b>	226	7.2	242	7.3	+16	+0.1
建築	106	5.9	140	6.8	+34	+0.9
土木	120	9.1	102	8.2	▲18	▲0.9
<b>不動産事業</b>	4	20.0	▲4	▲28.7	▲8	▲48.7



前期比 +36  
公表比 +7

## 一般管理費

### 【前期比較】

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
一般管理費	148	156	+8

### 【公表比較】

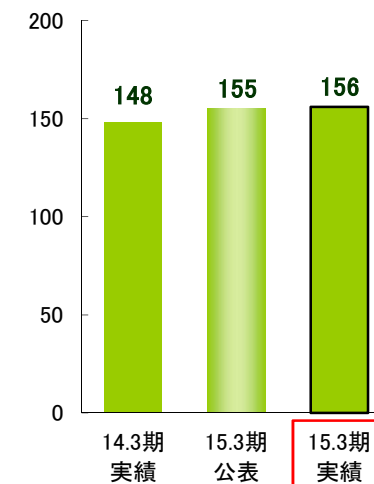
(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
一般管理費	155	156	+1

### ■ 対前期増減の金額内訳(億円)

人件費の増加 +6.7

(億円)



前期比 +8  
公表比 +1

## 営業利益

### 【前期比較】

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
営業利益	53	82	+29

### 【公表比較】

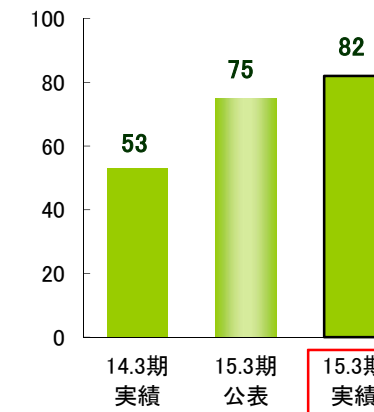
(単位: 億円)

	公表	15.3月期	公表比
営業利益	75	82	+7

### ■ 対前期増減の金額内訳(億円)

完工利益の増加 +36.6

(億円)



前期比 +29  
公表比 +7

# IV-4. 個別損益計算書

(単位: 億円)

	14.3月期	15.3月期	前期比
<b>営業外収益</b>	<b>22</b>	<b>26</b>	<b>+4</b>
受取利息・受取配当金	15	18	+3
為替差益	6	7	+1
その他	2	2	+0
<b>営業外費用</b>	<b>18</b>	<b>15</b>	<b>▲3</b>
支払利息・社債利息	14	11	▲3
その他	3	4	+1
<b>経常利益</b>	<b>57</b>	<b>93</b>	<b>+36</b>
<b>特別利益</b>	<b>32</b>	<b>6</b>	<b>▲26</b>
固定資産売却益	32	1	▲31
投資有価証券売却益	0	5	+5
その他	0	0	▲0
<b>特別損失</b>	<b>26</b>	<b>7</b>	<b>▲19</b>
固定資産除却損	3	0	▲3
投資有価証券評価損	2	1	▲1
減損損失	21	4	▲17
その他	0	2	+2
<b>税引前当期純利益</b>	<b>64</b>	<b>91</b>	<b>+27</b>
<b>当期純利益</b>	<b>55</b>	<b>73</b>	<b>+18</b>

## 経常利益

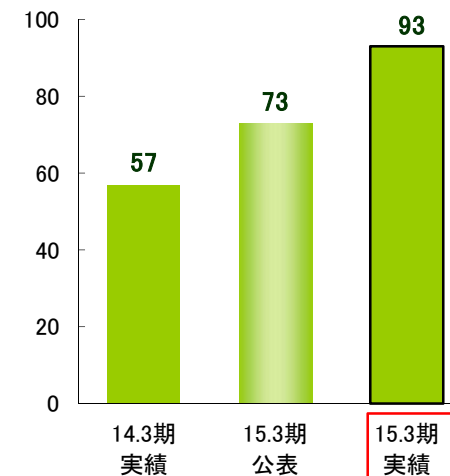
■ 対前期増減の主な内訳(億円)

営業利益の増加	+29.2
営業外収支の改善	+6.1

■ 対公表増減の主な内訳(億円)

営業利益の増加	+6.8
営業外収支の改善	+12.9

(億円)



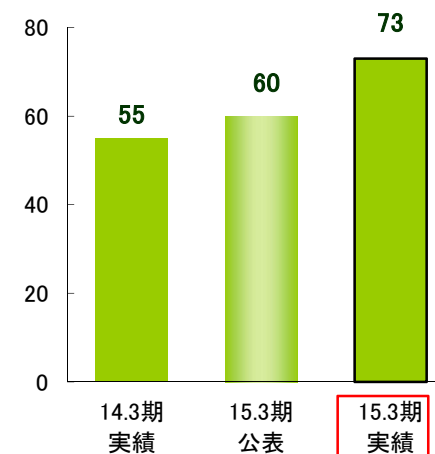
前期比	+36
公表比	+20

## 当期純利益

■ 対前期増減の主な内訳(億円)

経常利益の増加	+35.3
特別損益の発生	▲7.6

(億円)



前期比	+18
公表比	+13

# V-1. 個別貸借対照表

(単位: 億円)

	2014.3月期 会計年度	2015.3月期 会計年度	前期比 増減
資産の部			
流動資産			
現金預金	170	206	+36
受取手形・完成工事未収入金	1,473	1,296	▲177
有価証券	8	1	▲7
販売用不動産	19	22	+3
未成工事支出金	144	233	+89
開発事業等支出金	55	94	+39
材料貯蔵品	0	0	▲0
その他	313	268	▲45
貸倒引当金	▲1	▲0	+1
流動資産合計	2,183	2,119	▲64
固定資産			
有形固定資産	465	450	▲15
無形固定資産	7	7	+0
投資その他の資産			
投資有価証券	785	997	+212
その他	118	103	▲15
貸倒引当金	▲46	▲44	+2
投資その他の資産合計	858	1,056	+198
固定資産合計	1,330	1,513	+183
資産合計	3,512	3,633	+121

# V-2. 個別貸借対照表

(単位: 億円)

	2014.3月期 会計年度	2015.3月期 会計年度	前期比 増減
負債の部			
流動負債			
工事未払金	693	755	+62
短期借入金	217	86	▲131
1年内償還予定の社債	130	100	▲30
未払法人税等	9	14	+5
未成工事受入金	355	338	▲17
工事損失引当金	37	37	▲0
その他の引当金	29	37	+8
その他	269	227	▲42
流動負債合計	1,739	1,593	▲146
固定負債			
社債	250	250	▲0
長期借入金	240	300	+60
退職給付引当金	154	135	▲19
その他	127	166	+39
固定負債合計	772	852	+80
負債合計	2,511	2,445	▲66
有利子負債残高	837	736	▲101

有利子負債残高	2015.3月期目標	2016.3月期目標
	700	650

# V-3. 個別貸借対照表

(単位: 億円)

	2014.3月期 会計年度	2015.3月期 会計年度	前期比 増減
純資産の部			
株主資本			
資本金	235	235	—
資本剰余金	316	316	—
利益剰余金	260	335	+75
自己株式	▲1	▲1	▲0
株主資本合計	810	885	+75
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	191	303	+112
評価・換算差額等合計	191	303	+112
純資産合計	1,001	1,188	+187
負債純資産合計	3,512	3,633	+121
自己資本比率	28.5%	32.7%	+4.2%

配当の状況	2016.3月期 (予想)	期末 9円	(年間配当 9円)
-------	---------------	-------	-----------

配当性向	連結	個別
2015.3月期	11.7%	22.7%

ROE	連結	個別
2015.3月期	9.8%	6.7%
2016.3月期 (予想)	6.4%	5.8%

(注)2016.3月期のROE予想は、有価証券評価差額金を除く





**M A E D A**

## 【お問い合わせ先】

**前田建設工業株式会社**

**総合企画部長 細川 雅則**

**TEL : 03-5276-5131**

**FAX : 03-5276-5204**

**e-mail : [hosokawa.m@jcity.maeda.co.jp](mailto:hosokawa.m@jcity.maeda.co.jp)**

---

この資料には、2015年5月14日現在の将来に関する見通し、及び計画に基づく予測が含まれており、  
確約や保証を与えるものではありません。  
経済情勢の変動等の様々な要因により、見通し予測等が実際の業績と異なる可能性がある点を認識  
された上で、ご活用下さい。

---